

# そりあそび



## 1 活動のねらい

冬の自然と直接触れ合いながら、寒さに負けず、外で楽しく遊びます。

## 2 活動の概要

そりすべり場でそりやスノーチューブを使って、そりあそびを楽しみます。

## 3 人数・時間・場所

- (1) 人数 各コースそれぞれ50名程度まで
- (2) 対象 幼児以上
- (3) 期間 1月～2月
- (4) 時間 1～2時間
- (5) 場所 そり滑り場（A・Bコース）  
※防護ネットで仕切っている



## 4 準備する物

区分	内容
団体	・防寒着 ・帽子 ・手袋 ・タオル ・水分
交流の家	・そり約 100 台 ・スノーチューブ約 20 台 ・カラーコーン（目印用）

## 5 引率者の役割

係名	人数	役割
代表責任者	1名	・全体の総括、指揮、安全管理、連絡 ・そりの受取、返却 ・そり滑り場までの誘導
スタート・ゴール係	2～4名	・スタートとゴール地点での安全な乗り方と事故防止の呼びかけ

## 6 交流の家職員の役割

- ・ 物品の貸し出しを行います。
- ・ そり滑り場までの引率をします。
- ・ 安全な滑り方とスノーチューブの使い方について、全体説明を行います。

## 7 活動の流れ

活動の流れ	内容
物品借用説明	・そり、スノーチューブ等の借用 ・すべり方、安全管理等について全体説明（交流の家） ・団体代表者による試走
活動	・スタート地点とゴール地点での安全指導
活動終了	・借用物品の返却、終了報告

## 8 実施及び安全管理上の留意点

- (1) 安全管理に十分配慮して活動する必要があります。そのため、引率者が最低2名必要です。
- (2) 引率者が活動前に必ず試走を行ってください。
- (3) けが防止のため、活動中は帽子・手袋を着用してください。
- (4) 建物や樹木からの落雪にご注意ください。また、曲り家付近の池（表示有り）には、近寄らないでください。